PIXUS MP960

操作ガイド

お手入れ・困ったときには編

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J-2 QT5-0662-V02

目次

お手入れ

本機の設定について

困ったときには

付録

インクタンクを交換する

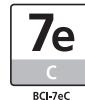
インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクの型番や取り付け位置を間違えると印刷できません。本機では、以下のインクタンクを使用しています。

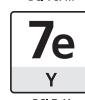
- ブラック： BCI-7eBK

- シアン： BCI-7eC

- フォトシアン： BCI-7ePC

- フォトマゼンタ： BCI-7ePM

- ブラック： BCI-9BK

- イエロー： BCI-7eY

- マゼンタ： BCI-7eM

- インクを取り付ける際は、インクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。インクの並びは、左からブラック、フォトシアン、ブラック、マゼンタ、シアン、フォトマゼンタ、イエローです。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照してください。

インク残量を確認する

インクランプの表示によって、インクタンクの状態を確認することができます。本機のスキャナユニット（プリンタカバー）を開けてインクランプを確認してください。

インクが残り少ない場合：

インクランプがゆっくり点滅（約 3 秒間隔）します。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

インクがなくなった場合：

インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔）します。新しいインクタンクに交換してください。

※ 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、インクタンクにエラーが発生し、印刷できない状態です。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）を参照してください。

交換が必要な場合

インクがなくなると、液晶モニターに以下のエラーメッセージが表示されます。なくなったインクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換後、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じると、印刷を続行します。

インクが残り少なくなった場合は、印刷を開始したときに、液晶モニターに⚠が表示されます。新しいインクタンクをご用意ください。

インクが少なくなったインクタンク

インクタンクの上に⊗が表示されている場合

- インクがなくなった可能性があります。インクタンクを交換することをお勧めします。
- ストップ / リセットボタンを押すと、印刷を中止します。新しいインクタンクに交換してください。
- 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本機の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。

インクがなくなった可能性があるインクタンク

空のインクタンクが強調表示されている場合

- インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。
  このまま印刷を続けると本機に損傷を与えるおそれがあります。
- 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。
  ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。

インクがなくなったインクタンク

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本機に取り付けてください。また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（本機に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やモノクロ印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、本機の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1　排紙トレイを開く

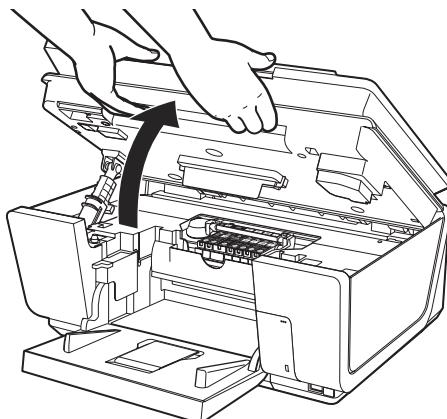
排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

2　本機の電源が入っていることを確認し、スキャナユニット（プリンタカバー）を止まるまで持ち上げる

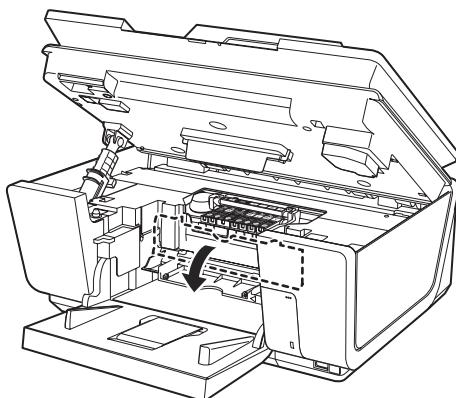
⚠ 注意

原稿台カバーが開いていると、スキャナユニット（プリンタカバー）は開きません。必ず、原稿台カバーといっしょにスキャナユニット（プリンタカバー）を持ち上げてください。

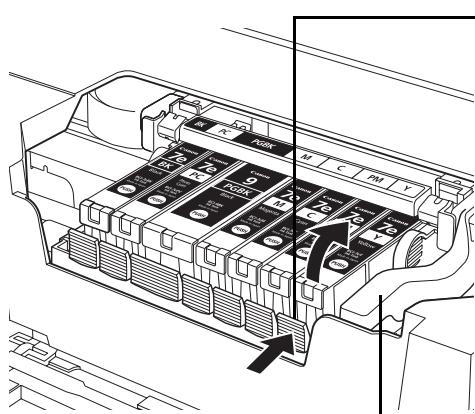
プリントヘッドが交換位置に移動します。

⚠ 注意

操作パネルおよび液晶モニターを持たないでください。

スキャナユニット（プリンタカバー）を 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じ、開け直してください。

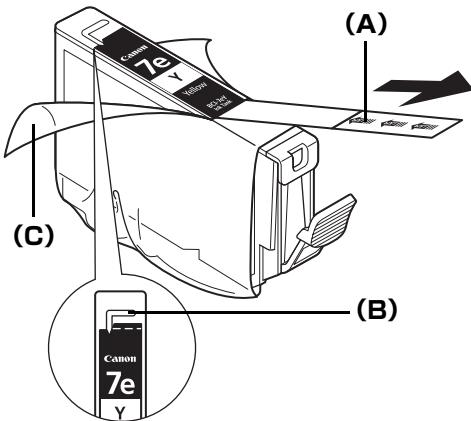
3 CD-R トレイガイドを開く

▲ 注意
- プリントヘッドホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。
- 本体内部の金属部分に触れないでください。

4 インクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す

プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

❶ インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

重要
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.60）を参照してください。

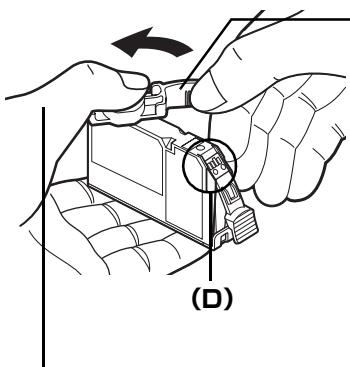
- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず 1 つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インク残量を確認する」（P.2）を参照してください。

5　インクタンクを準備する

❶ 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引き、空気穴（B）に保護フィルムが残らないようにきれいにはがします。

続けて包装（C）をはがします。

重要

オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが飛び出したり、正しく供給されない場合があります。

指にインクが付着しないように、キャップを抑えながら取り外します。

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。

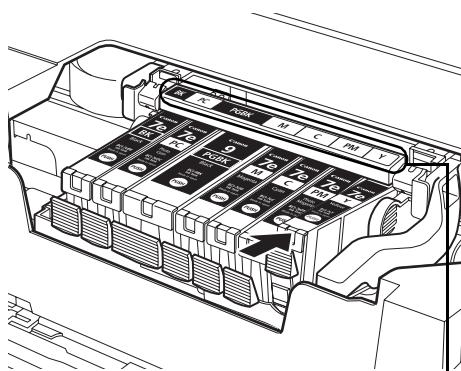
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

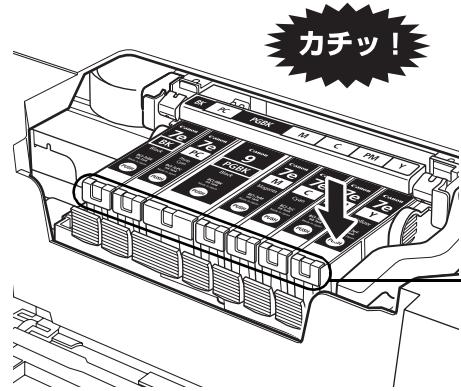
重要

インクタンクの基板部分（D）には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

重要

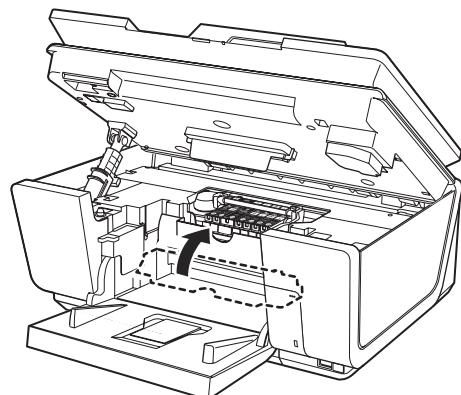
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚すおそれがあります。ご注意ください。

6 インクタンクを取り付ける

ラベルの並び順を確認して取り付けてください。

❶ 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

❷ インクタンク上面のPUSH部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

7 CD-R トレイガイドを閉じる

CD-R トレイガイドを開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

8 スキャナユニット（プリンタカバー）をゆっくり閉じる

- スキャナユニット（プリンタカバー）は必ず両手でしっかりと持ち、指などはさまないように注意してください。
- 操作パネルおよび液晶モニターは持たないでください。

- スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐため、次のことに注意してください。

● 電源を切るときのお願い

本機の電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

❶ 本機の電源ボタンを押して電源を切る

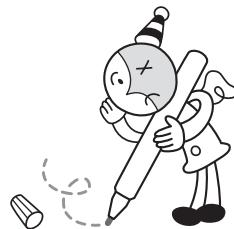
❷ 電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 30 秒かかります）

❸ 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、本機は自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● 長期間お使いにならないときは

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。
- プリントヘッドが目づまりを起こすと、印刷がかすれたり特定の色が出なくなります。詳しくは「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照してください。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

お手入れを行う前に

- スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

ランプがゆっくり点滅している場合	インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。
ランプがはやく点滅している場合	インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。⇒ P.4 インクがまだ十分にあるのにインクランプが点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。各色のインクタンクがラベルの通りに正しい位置にセットされているか確認してください。⇒ P.2
ランプが消えている場合	インクタンクがしっかりセットされていません。インクタンクのPUSHの部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。また、インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。⇒ P.6

- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷される場合があります。詳しくは『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「困ったときには」を参照してください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ⇒ P.10

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ⇒ P.12

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ⇒ P.13

Step3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

罫線がずれている

Step 1
プリントヘッド位置の調整⇒ P.14

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

❷ 排紙補助トレイを開きます。

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［ノズルチェックパターン］を選び、OK ボタンを押します。
パターン印刷の確認画面が表示されます。

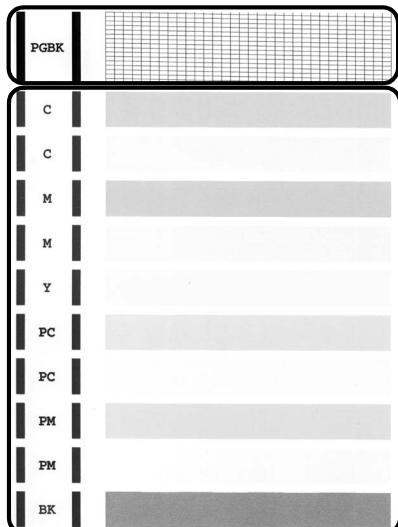
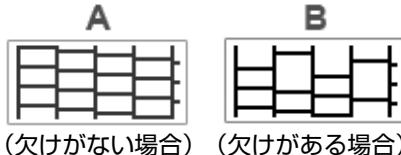
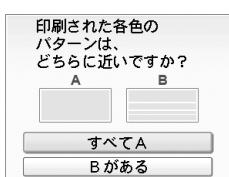
❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷され、液晶モニターにパターン確認画面が交互に表示されます。

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.11

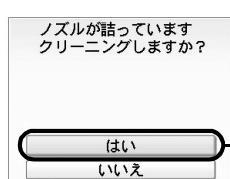
ノズルチェックパターンを確認する

以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.2

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

2 交互に表示されるパターン確認画面で、印刷したノズルチェックパターンに近いパターンを選ぶ

パターンに欠け／白いすじがない場合：

❶ ［すべて A］を選んで OK ボタンを押します。

パターンに欠け／白いすじがある場合：

❶ ［B がある］を選んで OK ボタンを押します。
クリーニング確認画面が表示されます。

❷ ［はい］を選んで OK ボタンを押し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。⇒ P.12

巻末の「インクが出ない・かすれるときは？」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

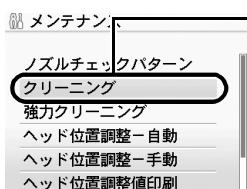
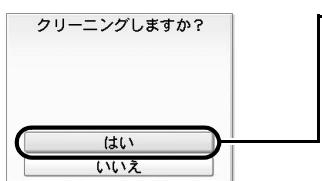
❷ 排紙補助トレイを開きます。

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 プリントヘッドをクリーニングする

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。
パターン印刷の確認画面が表示されます。

❻ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.11

手順 4、5 を 2 回まで繰り返して行っても改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
⇒ P.13

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

❷ 排紙補助トレイを開きます。

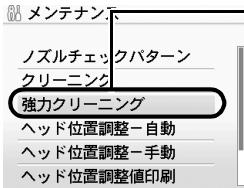
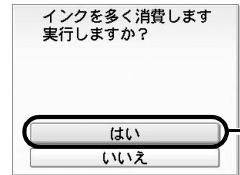
3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［強力クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分 30 秒かかります。

5 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。⇒ P.10
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒ P.2

❷ 改善されない場合は、本機の電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

- カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

❷ 排紙補助トレイを開きます。

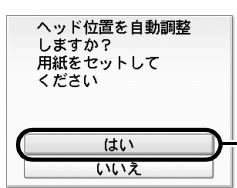
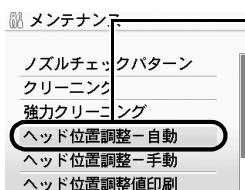
3 プリントヘッドの位置調整を行う

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ [設定] を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ [ヘッド位置調整－自動] を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

[ヘッド位置調整値印刷] を選ぶと、現在の調整値を印刷できます。

❺ [はい] を選び、OK ボタンを押します。
パターンが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまで約 3 分 30 秒かかります。

- パターンは黒と青で印刷されます。
- 自動調整が正しく行えなかったときには、液晶モニターに [自動ヘッド位置調整に失敗しました] のメッセージが表示されます。「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」(P.24) を参照してください。
- 上記の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド (電子マニュアル)』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

清掃する

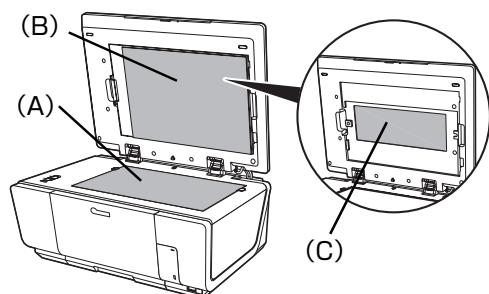
ここでは、清掃のしかたについて説明します。

⚠ 注意

- 清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。
- 清掃には、ティッシュペーパーやペーパータオルは使わないでください。本機内部に紙の粉や細かな糸くずなどが残り、プリントヘッドの目づまりや印刷不良などの原因になることがあります。部品を傷付けないように、必ず柔らかい布を使ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障の原因になります。

スキャンエリアを清掃する

きれいで柔らかく、糸くずの出ない布を用意してください。水に浸し、固くしぼってから、原稿台ガラス（A）、FAU 保護シート（白い部分）（B）、FAU ランプ（C）の汚れや、ほこりを拭き取ります。そのあと、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。とくにガラス面は、拭いたあとが残らないように十分拭き取ってください。

（B）のシートは傷が付きやすいので、やさしく拭いてください。

給紙ローラクリーニングを行う

用紙がうまく送られないときは、給紙ローラのクリーニングを行ってください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、本機にセットされている用紙をすべて取り除く

2 給紙切替ボタンを押して、クリーニングする給紙箇所を選ぶ

3 給紙ローラを清掃する

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹［給紙ローラクリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺［はい］を選び、OK ボタンを押します。
給紙ローラがクリーニングを開始します。

4 手順 3 の動作を 2 回繰り返す

5 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

❷ 排紙補助トレイを開きます。

6 手順 2 で選んだ給紙箇所に応じて、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする

7 手順 3 の操作を 3 回繰り返す

給紙ローラクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

3 回以上行っても改善がみられない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

インク拭き取りクリーニングを行う

本機内部の汚れをとります。本機内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

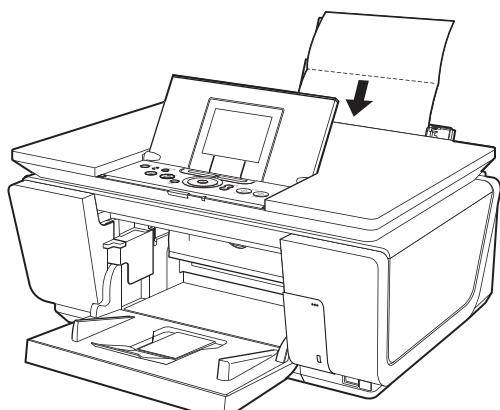
1 本機の電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダにセットされている用紙を取り除く

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

❶ 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。

❷ 排紙補助トレイを開きます。

3 A4 サイズの用紙を横半分に折ってから、開く

4 開いた面が表になるように、オートシートフィーダに 1 枚だけセットする

5 インク拭き取りクリーニングを行う

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

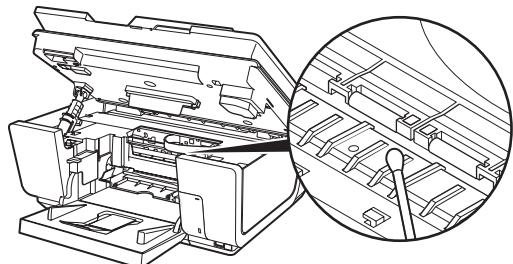
❹ ［インクふき取り］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
インク拭き取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。
排出された用紙を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。
再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、本機内部の突起が汚れている場合があります。手順にしたがって清掃してください。⇒ P.17

重要
- 給紙切替ボタンで給紙箇所をカセットに設定していても、オートシートフィーダから給紙されます。
- インク拭き取りクリーニング中はほかの操作をしないでください。

本機内部の突起を清掃する

本機内部の突起が汚れている場合は、綿棒などを使ってインク汚れを丁寧に拭きとってください。

清掃をする際には、本機の電源を切ってください。

本機の設定を変更する

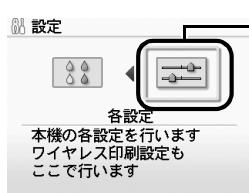
ここでは、コピーフチはみ出し量を設定する操作を例に、各設定画面の設定変更の手順について説明します。

1 本機の電源を入れる

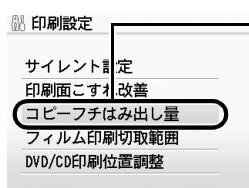
2 ホームボタンを押す

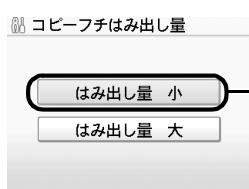
ホーム画面が表示されます。

3 各設定画面を表示する

❶［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❷［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
各設定画面が表示されます。

4 メニューを選ぶ

❶ 設定する項目を選び、OK ボタンを押します。
例：［印刷設定］を選びます。
選んだ項目の設定画面が表示されます。

❷ メニューを選び、OK ボタンを押します。
例：［コピーフチはみ出し量］を選びます。

5 設定を変更する

❶ 設定項目を選び、OK ボタンを押します。
例：［はみ出し量　小］を選びます。

印刷設定

■ サイレント設定

夜間など、印刷するときの動作音が気になるときに、印刷時の動作音をおさえます。

- サイレント機能を［しない］にしたときに比べ、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷品質の設定によっては、効果が少ない場合があります。
  また、準備動作時の音などは、通常の音と変わりません。

■ 印刷面こすれ改善

印刷面がこすれてしまった場合のみ設定します。

画質が低下する場合があるので、印刷終了後は［しない］に戻してください。

■ コピーフチはみ出し量

フチなし全面印刷のとき、はみ出し量を設定します。

コピーモード、かんたん写真焼増しモードを選んだときのみ、設定が有効になります。

フチなし全面印刷をしてもフチありで印刷される場合は、［はみ出し量　大］に設定すると改善される場合があります。

■ フィルム印刷切取範囲

35mm フィルムの切取り範囲を設定します。

- 画像の端にフィルムの枠が写り込むときは、［小さめに切り取る］を選びます。
- 画像の端が切れるときは、［大きめに切り取る］を選びます。

■ DVD/CD 印刷位置調整

DVD/CD に画像がずれて印刷されるときに、印刷位置を調整します。

印刷位置は、-0.9 mm から +0.9 mm の間で 0.1 mm 刻みで調整できます。

ワイヤレス印刷設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「印刷する用紙やレイアウトを設定する」を参照してください。

Bluetooth 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「Bluetooth 通信で印刷する」を参照してください。

PictBridge 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「PictBridge 対応機器から印刷する」の「PictBridge 対応機器から印刷する」を参照してください。

その他の設定

■ 日付表示形式

印刷する撮影日の日付の並び順を変更します。

- メモリーカードモードの詳細設定画面で［日付 ON］に設定しているときは、選んだ日付の並び順で撮影日が印字されます。印刷設定については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙と印刷の設定について」を参照してください。
- DPOF 印刷するとき、撮影日の日付の並び順は DPOF の設定にしたがって印刷されます。

■ カード書き込み状態

パソコンからメモリーカードに書き込みできるようにするか選びます。

重要

- この設定は、メモリーカードを抜いてから行ってください。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「カードスロットをパソコンのドライブに設定する」を参照してください。
- ［書き込み可能］に設定した場合は、カードダイレクト印刷ができなくなります。メモリーカード専用ドライブの操作を終了後、必ず同様の操作で［書き込み禁止］に戻してください。

■ パワーセーブ設定

パワーセーブが開始される時間を設定します。

［5 分間］、［15 分間］、［1 時間］、または［4 時間］を選ぶことができます。初期設定は［1 時間］です。

パワーセーブモードについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「本機の電源を入れる／切る」を参照してください。

■ スライドショー設定

スライドショーで表示する写真の画質を設定します。

［画質 標準］に設定すると約 5 秒間隔で表示され、［画質 きれい］に設定した場合は、画像の解像度により次の画像表示までの時間が異なります。

言語選択

液晶モニターに表示する言語を変更します。

設定リセット

表示する言語、プリントヘッドの位置以外の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

用紙設定保存

用紙と印刷の設定を保存します。

用紙設定呼出

保存した用紙と印刷の設定を呼び出します。

困ったときには

本機を使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタガイド（電子マニュアル)』の「困ったときには」を参照してください。『プリンタガイド（電子マニュアル)』の見かたについては、『操作ガイド（本体操作編)』の「取扱説明書について」の「電子マニュアル（取扱説明書）を表示する」を参照してください。

- 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている⇒ P.24
- 液晶表示が見えない⇒ P.26
- 日本語以外の言語が表示されている⇒ P.26
- MP ドライバがインストールできない⇒ P.27
- パソコンとの接続がうまくいかない⇒ P.28
  - 印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない⇒ P.28
  - Windows Windows® XP のパソコンに接続すると、画面に「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」または「さらに高速で実行できるデバイス」と警告文が表示される⇒ P.28
- 印刷結果に満足できない⇒ P.29
  - 最後まで印刷できない⇒ P.29
  - 文書の一部が印刷されない⇒ P.29
  - カラーの発色が良くない⇒ P.29
  - インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる⇒ P.30
  - 白いすじが入る⇒ P.31
  - 用紙が反る／インクがにじむ⇒ P.31
  - 印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる⇒ P.32
  - 色むらや色すじがある⇒ P.33
  - コピーしているとき⇒ P.34
- 印刷が始まらない⇒ P.34
- 用紙がうまく送られない⇒ P.36
- 用紙がつまる⇒ P.37
- 画面にエラーメッセージが表示されている⇒ P.39
  - Windows「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」⇒ P.39
  - Windows DVD/CD ダイレクトプリントに関するエラーが表示されている⇒ P.40
  - 自動両面印刷に関するエラーが表示されている⇒ P.41
  - Macintosh「エラー番号：300」が表示されている⇒ P.41
  - Macintosh「エラー番号：1001」が表示されている⇒ P.42
  - Macintosh「エラー番号：1002」が表示されている⇒ P.42
  - Macintosh「エラー番号：1701」が表示されている⇒ P.42
  - Macintosh「エラー番号：1851」が表示されている⇒ P.42
  - Macintosh「エラー番号：1856」が表示されている⇒ P.42
  - Macintosh「エラー番号：2001」が表示されている⇒ P.43
  - Macintosh「エラー番号：2500」が表示されている⇒ P.43

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法にしたがってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
メモリーカードに写真がありません	● セットしたメモリーカードに読み込める画像データが保存されていません。 ● 画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ● パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。
下記のインクがなくなった可能性があります インクの交換をお勧めします U041	インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本機の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。⇒「インクタンクを交換する」（P.2） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.2）を参照してください。
下記のインクがなくなりました インクタンクを交換してください U163	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 このまま印刷を続けると本機に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊ この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
プリントヘッドが装着されていません プリントヘッドを装着してください U051 ／ プリントヘッドの種類が違います 正しいプリントヘッドを装着してください U052	『かんたんスタートガイド（本体設置編）』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
CD-R トレイガイドが開いています トレイガイドを閉じて OK ボタンを押してください／ CD-R トレイガイドを開き CD-R トレイをセットして OK ボタンを押してください	通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてから本機の OK ボタンを押してください。 DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている場合は、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたまま CD-R トレイガイドを開き、CD-R トレイをセットしてから本機の OK ボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
正しい位置に取り付けられていないインクタンクがあります U072 ／ 下記のインクタンクが複数取り付けられています U071	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2）

エラー／確認メッセージ	対処方法
インク吸収体が満杯に近づきました OK ボタンで継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください	インク吸収体が満杯に近づいています。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本機の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
インク吸収体の交換が必要です　お客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください	インク吸収体が満杯になりました。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
接続した機器は本機に対応していない可能性があります　いったん取り外し、接続した機器の取扱説明書を確認してください	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本機で対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本機で対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。
自動ヘッド位置調整に失敗しました OK ボタンを押して操作をやり直してください≪使用説明書を参照≫	● A4 サイズ以外の用紙がセットされています。 本機の OK ボタンを押してエラーを解除し、A4 サイズの用紙を 1 枚オートシートフィーダにセットしてください。 カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。 ● ノズルが目づまりしています。 本機の OK ボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。 ⇒「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.10） ● 本機の排紙口内に強い光が当たっています。 本機の OK ボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本機の OK ボタンを押してエラーを解除したあと、手動でヘッド位置調整を行ってください。手動ヘッド位置調整については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。
下記のインクの残量を正しく検知できません　インクタンクを交換してください U130	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、本機に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
下記のインクタンクが認識できません U140 U150	● 本機がサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2） ● インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2）

エラー／確認メッセージ	対処方法
＊＊＊＊ **プリンタトラブルが発生しました**	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、本機の電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
スキャナが正常に動作できません	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、本機の電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
スキャナロックスイッチを解除し、電源を入れ直してください	スキャナロックスイッチが解除されていません。スキャナロックスイッチを解除側（ ）にスライドし、電源ボタンを押して電源を切ってください。そのあと、電源を入れ直してください。それでも復帰しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

液晶表示が見えない

原因	対処方法
液晶表示が見えない	● 電源ランプが消灯している場合 電源コードを接続し、電源ボタンを押すと、電源が入り、液晶モニターにメッセージが表示されます。 ● 電源ランプが点灯している場合 電源ボタン以外の操作パネルのボタンを押してください。

日本語以外の言語が表示されている

原因	対処方法
誤って日本語以外の言語に設定してしまった	以下の操作にしたがって、日本語設定に戻してください。 **1 ホームボタンを押し、5 秒以上待ってから を選び、OK ボタンを押す** **2 ▶ ボタンで を選び、OK ボタンを押す** **3 ▼ ボタンを 4 回押し、OK ボタンを押す** Bluetooth ユニットを取り付けているときは、▼ ボタンを 5 回押し、OK ボタンを押してください。 **4 ▲▼ ボタンで［日本語］を選び、OK ボタンを押す**

MP ドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows **インストールの途中で先の画面に進めなくなった**	［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 **1［キャンセル］ボタンをクリックする** **2［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする** **3 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする** **4［PIXUS MP960］画面で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す** **5 本機の電源を切る** **6 パソコンを再起動する** **7 ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する** **8『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールする**
『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を開き、CD-ROM アイコン（ ）をダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM アイコン（ ）をダブルクリックします。 参考 ファイル名を指定する場合は、CD-ROM ドライブ名およびインストールプログラム名（Msetup4.exe）を入力してください。CD-ROM ドライブ名はパソコンによって異なります。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、CD-ROM に問題がある可能性があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールしてください。 MP ドライバが正しくインストールされなかった場合は、MP ドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、MP ドライバを再インストールしてください。⇒『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』 参考 Windows Windows のエラーが原因でインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、MP ドライバがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

原因	対処方法
『セットアップ CD-ROM』に異常がある	Windows ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を開き、CD-ROM アイコン（ ）が表示されているか確認してください。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウに CD-ROM アイコン（ ）が表示されているか確認してください。 Macintosh CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるか再度確認してください。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンを再起動してください。 それでも CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、『セットアップ CD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

パソコンとの接続がうまくいかない

● 印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、本機は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB 2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。 USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、再インストールしてください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

● Windows Windows XP のパソコンに接続すると、画面に「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」または「さらに高速で実行できるデバイス」と警告文が表示される

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していないパソコンに接続している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。 「印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」（P.28）を参照してください。

印刷結果に満足できない

● 最後まで印刷できない

原因	対処方法
Windows **印刷のデータ容量が大きい**	Windows XP または Windows 2000 をご使用の場合、プリンタドライバの［ページ設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックします。表示されるダイアログで［印刷データのサイズを小さくする］にチェックマークを付けてください。ただし、この機能を使用すると、印刷の品質が下がることがあります。

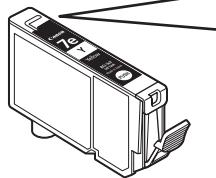
● 文書の一部が印刷されない

原因	対処方法
［用紙サイズ］の設定が印刷する用紙に合っていない	操作パネルで設定している用紙サイズが、実際に本機にセットした用紙のサイズに合っていないと、原稿や文書の一部が印刷されないことがあります。 操作パネルで［用紙サイズ］の設定を確認してください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
自動両面印刷をしている	自動両面印刷をする場合、ページ上部の印刷可能領域が縦方向に 2 mm 分狭くなります。 このために、後端部分が印刷されないことがあります。この場合は、プリンタドライバで縮小印刷する設定にしてください。 重要 縮小印刷を行うと、レイアウトがくずれることがあります。 Windows **1 プリンタドライバの設定画面を開く** 『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 **2［ページ設定］シートの［印刷領域設定］ボタンをクリックし、［縮小して印刷する］を選ぶ** Macintosh **1 プリントダイアログを開く** 『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 **2 ポップアップメニューから［両面印刷ととじしろ］を選ぶ** **3［自動両面印刷］にチェックマークを付け、［印刷領域］の［縮小して印刷する］をクリックする**

● カラーの発色が良くない

原因	対処方法
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルの各モードの［用紙の種類］の設定が、本機にセットした用紙の種類と合っているか確認してください。 写真またはイラストを印刷する場合、［用紙の種類］の設定が合っていないと、カラーの発色が良くないことがあります。フチなし全面印刷を行う場合、［用紙の種類］の設定との組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

● インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる

原因	対処方法
インクがない	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプ（赤色）がゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合は、インクが少なくなっています。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合や消灯している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2） 参考 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.2）を参照してください。
インクタンクがしっかりセットされていない／オレンジ色のテープが残っている	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 図 1 正しい状態（○） 図 2 テープが残っている（×） 空気穴 テープ ミシン目まで完全にテープをはがす
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルの各モードの［用紙の種類］の設定が、本機にセットした用紙の種類と合っているか確認してください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
プリントヘッドが目づまりしている	ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。 ● ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合 該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。 インクが十分残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。 ● プリントヘッドのクリーニングを 2 回繰り返しても改善されない場合 強力クリーニングを実行してください。 強力クリーニングを行っても改善されない場合は、本機の電源を切って 24 時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行ってください。 ● 強力クリーニングを 2 回繰り返しても改善されない場合 プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照してください。

原因	対処方法
用紙の裏表を間違えている	片面にのみ、印刷可能な用紙があります。 裏表を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。 用紙の印刷面については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。
プリントヘッドの位置がずれている	プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、罫線がずれて印刷されることがあります。プリントヘッドを取り付けたあとは、必ず位置調整を行ってください。 「プリントヘッド位置を調整する」（P.14）を参照して、自動ヘッド位置調整を行ってください。それでも印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。
適切な印刷品質が選ばれていない	操作パネルで、各モードの［印刷品質］を［きれい（画質優先）］に設定して印刷してみてください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

● 白いすじが入る

原因	対処方法
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルの各モードの［用紙の種類］の設定が、本機にセットした用紙の種類と合っているか確認してください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
適切な印刷品質が選ばれていない	操作パネルで、各モードの［印刷品質］を［きれい（画質優先）］に設定して印刷してみてください。 特にコート紙（高級紙）をご使用の場合は、印刷品質を優先する設定にして印刷すると、白いすじが軽減されます。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

● 用紙が反る／インクがにじむ

原因	対処方法
薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「印刷に適した用紙を選ぶ」を参照してください。
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルの各モードの［用紙の種類］の設定が、本機にセットした用紙の種類と合っているか確認してください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
適切な印刷品質が選ばれていない	操作パネルで、各モードの［印刷品質］を［きれい（画質優先）］に設定して印刷してみてください。 カラーや黒が接する部分が多い原稿でも、にじみが少なくなります。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

● 印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

原因	対処方法
給紙ローラが汚れている	用紙がうまく送られないときは、給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.15）
本機内部が汚れている	両面コピーの場合などに、本機の操作パネルで設定している用紙サイズが、実際に本機にセットした用紙のサイズに合っていないと、本機の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。 インク拭き取りクリーニングを行って、本機内部をお手入れしてください。 ⇒「インク拭き取りクリーニングを行う」（P.16） パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。ご使用の用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。⇒『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』
反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 **1 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる** **2 下の図のように反りと逆方向に丸める** 印刷面 **3 印刷する用紙が、約 2 ～ 5 mm 以内で反りが直っていることを確認する** 印刷面 約 2 ～ 5 mm 反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

原因	対処方法
厚めの用紙を使用している	用紙のこすれを防止する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。［用紙の種類］でご使用の用紙の種類を正しく選んでいても印刷面がこすれる場合は、プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 ＊印刷後は［用紙のこすれを防止する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてください。 Windows プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 Macintosh Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 プリンタドライバの設定画面（Windows）、または Canon IJ Printer Utility（Macintosh®）の開きかたについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 なお、［用紙のこすれを防止する］の設定は、プリンタドライバ側で一度チェックマークを入れるとデジタルカメラから直接印刷したときにも有効になります。 パソコンを使わずにコピー・ダイレクト印刷している場合は、操作パネルで、［各設定］の［印刷面こすれ改善］を［する］に設定してください。詳しくは、「本機の設定を変更する」（P.18）を参照してください。 ＊印刷後は［印刷面こすれ改善］を［しない］に戻してください。
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルの各モードの［用紙の種類］の設定が、本機にセットした用紙の種類と合っているか確認してください。 また、印刷内容によっては設定が適切でもこすれることがあります。この場合は、［各設定］の［印刷面こすれ改善］を［する］に設定してください。詳しくは、「本機の設定を変更する」（P.18）を参照してください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
高い濃度設定で画像を印刷している	特に普通紙の場合に画像を高い濃度で印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因となることがあります。操作パネルの［濃度］の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
印刷推奨領域を超えて印刷している	印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。 印刷推奨領域については、「印刷できる範囲」（P.51）を参照してください。

● 色むらや色すじがある

原因	対処方法
適切な印刷品質が選ばれていない	操作パネルで、各モードの［印刷品質］を［きれい（画質優先）］に設定して印刷してみてください。 特に、インクを大量に使う原稿の場合、印刷品質を優先する設定にして印刷すると、色むらが軽減されます。 パソコンをご使用の場合は、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

● コピーしているとき

原因	対処方法
原稿が正しくセットされていない	原稿が、原稿台ガラスに正しくセットされているか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーやスキャンする原稿をセットする」の「原稿をセットしよう」を参照してください。
コピーしたい原稿に合わせて印刷品質を調整していない	本機の操作パネルで、原稿に合わせて印刷品質を調整してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙と印刷の設定について」の「各モードの設定項目」を参照してください。
原稿の裏表の向きが正しくセットされていない	原稿台ガラスにセットするときは、コピーする面を下にしてください。
本機で印刷したものを原稿としてセットしている	本機で印刷した原稿をコピーすると、きれいに印刷されないことがあります。デジタルカメラやメモリーカードから印刷し直すか、パソコンから印刷し直してください。
原稿台ガラス、原稿台カバーの裏側が汚れている	原稿台ガラス、または原稿台カバーの裏側を清掃してください。 ⇒「スキャンエリアを清掃する」（P.15）

印刷が始まらない

原因	対処方法
インクがない	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプ（赤色）がはやく点滅（約 1 秒間隔）している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2） 印刷を続行する場合は、液晶モニターのメッセージを確認し、必要な対処をとってください。 ⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.2）を参照してください。
インクタンクが正しい位置にセットされていない	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクがまだ十分にあるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2）

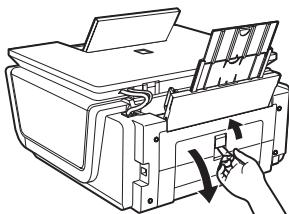
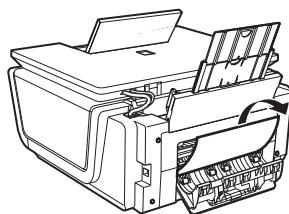
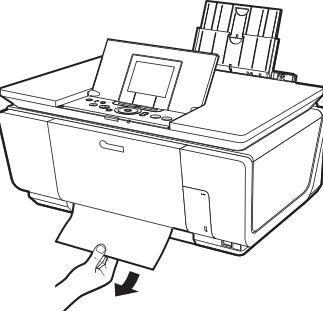
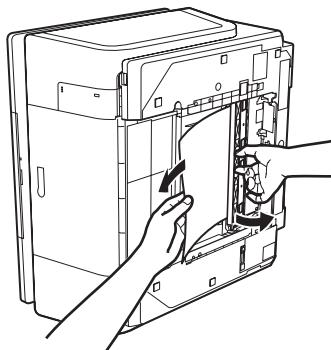
原因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない／オレンジ色のテープが残っている	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 図 1　正しい状態（○）　図 2　テープが残っている（×） 空気穴 テープ ミシン目まで完全にテープをはがす
不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows **1　プリンタドライバの設定画面を開く** 『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 **2［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする** **3［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする** **4［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］（または［印刷ドキュメントの削除］）を選ぶ** Windows XP および Windows 2000 では選べないことがあります。 **5　確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする** 印刷ジョブが削除されます。 Macintosh **1　Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックし、印刷中のジョブの一覧を表示する** Mac® OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックして、印刷中のジョブの一覧を表示してください。 **2　削除する文書をクリックし、 をクリックする** 印刷ジョブが削除されます。
CD-R トレイがセットされていない	DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じているか、CD-R トレイが正しくセットされていないと印刷が開始されません。 まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットし直してから、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。
DVD/CD が CD-R トレイにセットされていない	DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに、DVD/CD が CD-R トレイにセットされていないと印刷が開始されません。 まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイにディスクを正しくセットして、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。

用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。
給紙ローラが汚れている	用紙がうまく送られないときは、給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.15）
用紙のセット方法が正しくない	用紙をセットするときは、次のことに注意してください。 ● 複数枚の用紙をセットするときは、用紙の端をそろえてからセットすること ● オートシートフィーダ、カセットともに印刷の向きに関わらず縦向きにセットすること ● オートシートフィーダに用紙をセットする場合は、印刷面を上にし、カバーガイドを用紙の右端に合わせ、用紙ガイドを用紙の左端に軽く当てること ● カセットに用紙をセットする場合は、印刷面を下にし、用紙の右端をカセットの右側面にぴったりと突き当て、用紙ガイドを用紙の左端と下端に合わせること 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。
給紙箇所が正しくない	給紙箇所が正しく選ばれているか確認し、間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「給紙箇所を変更する」を参照してください。 参考 パソコンから印刷する場合は、プリンタドライバで［給紙切替ボタンに従う］以外の給紙方法が選ばれていると、印刷時にプリンタドライバの設定が優先されます。プリンタドライバによる給紙箇所の切り替えについては、『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。
普通紙を多量にセットしている	普通紙に印刷する場合、64 g/m^2 で約 150 枚（高さ 13 mm）までセットできます。ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。 この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分（高さ 5 mm 程度）に減らしてください。 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。
オートシートフィーダまたはカセットに異物がある	オートシートフィーダまたはカセットに異物がないことを確認してください。
はがきや封筒が正しくセットされていない	● はがき、往復はがきをカセットから給紙しているときは、セットする枚数を半分に減らしてください。 はがき、往復はがきが反っていると積載マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。 往復はがきは、本機に横置きでセットしてください。 ● 封筒に印刷するときは『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「封筒」を参照し、印刷前に準備をしてください。 準備ができたら、本機に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。
CD-R トレイガイドがしっかり閉まっていない	DVD/CD 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドをしっかり完全に閉じてください。少しでも開いていると用紙がうまく送られません。

用紙がつまる

原因	対処方法
排紙口／オートシートフィーダで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く** ● 用紙が破れて本機内部に残った場合は、スキャナユニット（プリンタカバー）を開けて取り除いてください。 用紙を取り除いたら、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに本機の電源を切り、電源を入れ直してください。 ＊このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 **2 用紙をセットし直し、本機の OK ボタンを押す** 手順 1 で電源を入れ直した場合、本機に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 参考 ● 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」を参照してください。 ● 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.36）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 ● A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙が反って排出不良の原因となることがあります。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙が本機内部でつまった	名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにはセットできません。 次の手順にしたがってつまった用紙を取り除きます。 **1 同じ用紙を 1 枚、オートシートフィーダに縦向きにセットする** 横向きにはセットしないでください。 **2 本機の電源を切る** **3 本機の電源を入れる** 用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
カセットに横向きにセットした L 判、はがきが本機内部でつまった	L 判、はがきは印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。 次の手順にしたがってつまった用紙を取り除きます。 **1 本機の電源を切り、背面カバーを開ける** **2 A4 サイズの普通紙を四つ折りにし、つまった用紙に突き当たるまで押し込む** 四つ折りにした普通紙は引き抜いてください。 **3 背面カバーを閉じ、本機の電源を入れる** つまった用紙が自動的に排紙されるまでお待ちください。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

原因	対処方法
本機内部で用紙がつまった（搬送ユニット）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 背面カバーを開ける** **2 用紙が見えている場合は、用紙をゆっくり引っ張る** ● 本機内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 **3 背面カバーを閉じる** **4 手順 2 で用紙を取り除けなかった場合は、カセットを取り出す** **5 用紙をゆっくり引っ張る** **6 カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す** **7 用紙とカセットをセットし直し、本機の OK ボタンを押す** 手順 2 で電源を入れ直した場合、本機に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.36）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

原因	対処方法
本機内部で用紙がつまった（両面搬送部）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 カセットを取り外す** オートシートフィーダに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除いて給紙口カバーを閉じてください。 **2 左側面を下にして、本機本体を立てる** **3 緑色のカバーを手前に開きながら用紙をゆっくり引っ張る** 注意 つまった用紙を取り除いたあとは、すみやかに本機を元の位置に戻してください。 **4 カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す** オートシートフィーダに用紙をセットしていた場合は、用紙をセットし直してください。 **5 カセットをセットする** **6 本機の OK ボタンを押す** 参考 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.36）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

画面にエラーメッセージが表示されている

● Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源ランプが青色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが青色に点滅しているあいだは、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）を参照してください。
用紙がセットされていない	用紙なしエラーが一定時間以上放置されている可能性があります。 用紙をセットして、本機の OK ボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。

原因	対処方法
プリンタポートの設定と接続されているインターフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 **1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順に選ぶ** Windows XP 以外をご使用の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。 **2 ［Canon MP960 Printer］アイコンを選ぶ** **3 ［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ** **4 ［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［USBnnn (Canon MP960 Printer)］（"n" は数字）が選ばれているか確認する** Windows Me または Windows 98 をご使用の場合は、［詳細］シートの［印刷先のポート］で、［MPUSBPRNnn (Canon MP960 Printer)］（"n" は数字）が選ばれているか確認してください。 設定が誤っている場合は、印刷先のポートを正しいものに変更するか、MP ドライバを再インストールしてください。
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
MP ドライバが正しくインストールされていない	MP ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』に記載されている手順にしたがって MP ドライバを削除したあと、『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、再インストールしてください。

● Windows DVD/CD ダイレクトプリントに関するエラーが表示されている

原因	対処方法
CD-R トレイまたは DVD/CD がセットされていない	まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CD を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。
DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。すでに印刷した DVD/CD（プリンタブルディスク）を CD-R トレイにセットした場合、正しく認識されないことがあります。この場合は、プリンタドライバの［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてから、再度印刷を行ってください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。
通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するとき、または印刷中に CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてから、本機の OK ボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

● 自動両面印刷に関するエラーが表示されている

原因	対処方法
プリンタドライバで正しい用紙サイズが選ばれていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。 自動両面印刷に対応する用紙サイズは、A5 ／ A4 ／ B5 ／ 2L 判／はがき／往復はがきです。本機にセットした用紙サイズが正しいか確認してください。 参考 手動両面印刷に変更する場合は、次の手順にしたがってください。 Windows プリンタドライバの設定画面を開き、［ページ設定］シートで［自動］のチェックマークを外してから、印刷をやり直します。 Macintosh 手動両面印刷機能は使用できません。

● Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源が入っていること、本機とパソコンがしっかり接続されていることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが青色に点滅しているあいだは、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）を参照してください。
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］で、［MP960］を選んでください。 ［プリンタ］に［MP960］が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 **1 ［プリンタ］から［“プリントとファクス”環境設定］を選ぶ** Mac OS X v.10.3.x または Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［プリンタ］から［プリンタリストを編集］を選びます。 **2 表示される画面で［MP960］が表示され、チェックマークが付いていることを確認する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［MP960］が表示されていることを確認します。 **3 ［MP960］が表示されていない場合は、［追加］（+）ボタンをクリックして、本機を追加する** 本機を追加できない場合は『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、MP ドライバを再インストールしてください。

● Macintosh 「エラー番号：1001」が表示されている

原因	対処方法
CD-R トレイがセットされていない	まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイを正しく取り付け、本機の OK ボタンを押してください。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。

● Macintosh 「エラー番号：1002」が表示されている

原因	対処方法
DVD/CD が CD-R トレイにセットされていない	まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CD を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。
DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。すでに印刷した DVD/CD（プリンタブルディスク）を CD-R トレイにセットした場合、正しく認識されないことがあります。この場合は、Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてから、印刷してください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

● Macintosh 「エラー番号：1701」が表示されている

原因	対処方法
インク吸収体が満杯になりそう	インク吸収体が満杯に近づいています。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本機の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

● Macintosh 「エラー番号：1851」が表示されている

原因	対処方法
通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてから、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。

● Macintosh 「エラー番号：1856」が表示されている

原因	対処方法
通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）中に CD-R トレイガイドが開かれた	CD-R トレイガイドを閉じてから、本機の OK ボタンを押してください。 エラーが発生したときに本機に送信されていた一枚分の印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。

● Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

原因	対処方法
デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過／本機に対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用の機器の機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本機で対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本機で対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

● Macintosh 「エラー番号：2500」が表示されている

原因	対処方法
自動ヘッド位置調整に失敗した	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「自動ヘッド位置調整に失敗しました　OK ボタンを押して操作をやり直してください≪使用説明書を参照≫」（P.25）にしたがって対処してください。

DVD/CD にうまく印刷できない

● DVD/CD ダイレクトプリントが始まらない

原因	対処方法
CD-R トレイがセットされていない	DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じているか、CD-R トレイが正しくセットされていないと印刷が開始されません。 まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットし直してから、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。
DVD/CD が CD-R トレイにセットされていない	CD-R トレイに DVD/CD を正しくセットして、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。

● CD-R トレイがうまく送られない

原因	対処方法
プリントに適していない DVD/CD を使用している	DVD/CD がプリントできるメディアか、また正しく設置されているかを確認してください。 推奨する DVD/CD の情報は、不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。 最新情報については、以下のサイトをご覧ください。 ⇒ canon.jp/support

原因	対処方法
DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。すでに印刷した DVD/CD（プリンタブルディスク）を CD-R トレイにセットした場合、正しく認識されないことがあります。この場合は、プリンタドライバの［ユーティリティ］シート（Windows）、または Canon IJ Printer Utility（Macintosh）の［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてから、再度印刷を行ってください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付けて、［送信］ボタンをクリックしてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。
CD-R トレイがセットされていない	CD-R トレイが正しくセットされているか確認してください。 まず、本機に同梱の CD-R トレイ（F のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイを正しくセットし直してから、本機の OK ボタンを押してください。印刷を再開します。 正しいセット方法については『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照してください。

● CD-R トレイがつまった

原因	対処方法
CD-R トレイがつまった	次の手順で CD-R トレイを取り除いてください **1 CD-R トレイをゆっくり引き出す** CD-R トレイが引き出せない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。CD-R トレイが自動的に排出されます。 **2 CD-R トレイ（F のマークがあるもの）をセットし直してから、印刷し直してください** CD-R トレイをセットし直すときは『操作ガイド（本体操作編）』の「DVD/CD に印刷する」の「CD-R トレイの取り付け・取り外し」を参照して、使用する DVD/CD のセットのしかたが正しいか確認してください。 上記の手順どおりに処理をしてもつまる場合は、DVD/CD に問題がないか確認してください。⇒「CD-R トレイがうまく送られない」（P.43）

フィルムのスキャンができない

原因	対処方法
フィルムガイドを置く位置がずれている	フィルムガイドを本機の原稿台の正しい位置にセットしてください 。 正しいセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「フィルムを読み込もう」の「フィルムのセット方法」を参照してください。
原稿台カバーを閉じていない	原稿台カバーを正しく閉じてください。
FAU 保護シートを取り外していない	原稿台カバー内側の FAU 保護シートを取り外してください。
スキャナロックスイッチを解除していない	スキャナロックスイッチを解除側（ ）にスライドし、電源ボタンを押して電源を切ってください。そのあと、再度電源を入れ直してください。

● きれいにスキャンできない、適切な色合いでスキャンできない（ディスプレイに表示された画像がきたない）

原因	対処方法
原稿台ガラス面や FAU ランプにほこりや汚れが付着している	原稿台ガラス面や FAU ランプの汚れをきれいに取り除いてください。 ⇒「スキャンエリアを清掃する」（P.15）

原因	対処方法
フィルムにごみがついている	フィルムのごみを拭き取ってセットしてください。
フィルムが褪色しているなど、原稿の状態が悪い	ScanGear で＜褪色（色あせ）補正＞を設定してスキャンしてください。詳しくは、『スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。 参考 ディスプレイに表示された画像に問題がないのに、印刷したときに画質が悪くなったり余白が出てしまう場合は、印刷の設定を変更する必要があります。あるいは、本機にトラブルがあることが考えられます。「インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる」（P.30）を参照して対処してください。
フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む	マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。
FAU ランプの光がフィルムの無い部分から差し込んでいる	フィルム補助シートを正しくセットし、フィルムの無い部分を覆ってください。

● コマを正しく認識できない

原因	対処方法
フィルムの位置がずれている	フィルムを白線で示した基準位置より手前に置き、フィルムのコマがフィルムガイドに隠れないように、フィルムの位置をセットし直してください。 正しいセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「フィルムを読み込もう」の「フィルムのセット方法」を参照してください。 参考 フィルムによってはセットし直しても改善されない場合があります。その場合はパソコンから読み込んでください。詳しくは、『スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。
画像の端にフィルムの枠が写り込む／画像の端が切れる	＜フィルム印刷切取範囲＞を調整してスキャンしてください。⇒ P.19

デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

- 本機と接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応カメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応カメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、本機の液晶モニターに表示されているメッセージを確認してエラーを解除してください。本機のエラーの解除方法は「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）を参照してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをご使用の場合は、手動で電源を入れてください。それでも改善されない場合は、ほかの写真を選んで印刷できるか確認してください。
- ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
  ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙が反ったり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、用紙のこすれを防止する設定にしてください。
  ⇒「厚めの用紙を使用している」（P.33）
- 表示されるエラーや対処方法については、カメラに付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。 準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
用紙（ペーパー）がありません	本機に用紙をセットするか、給紙切替ボタンで用紙がセットされている給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）を指定して、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。
用紙（ペーパー）エラー	● 本機側でカセットから給紙できない用紙サイズが設定されています。 オートシートフィーダに用紙をセットし、給紙切替ボタンで給紙箇所をオートシートフィーダに設定してから、印刷し直してください。 詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「給紙箇所を変更する」を参照してください。 ● 排紙トレイが閉じている場合は、開けてください。印刷を再開します。CD-R トレイガイドが開いている場合は閉じてから、カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してから本機の OK ボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	本機のスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。
プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です。 『かんたんスタートガイド（本体設置編）』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です / インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。満杯になると、インク吸収体を交換するまで印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできません。⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
インクがありません	インクタンクが正しくセットされていないか、インクがなくなっています。 液晶モニターに表示されているエラーメッセージを確認し、エラーを解除してください。 ⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.24）
インクエラー	一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、本機に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
ハードウェアエラー	インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（本機の電源ランプ（青色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 デジタルカメラと接続されているケーブルを抜いてから本機の電源を切り、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから本機の電源を入れ直し、デジタルカメラを接続してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

*［続行］を選ぶ代わりに、本機の OK ボタンを押しても有効です。

ワイヤレス通信で印刷できない

ここでは携帯電話から赤外線通信を利用して印刷するときのトラブルについて説明します。Bluetooth 通信で印刷するときのトラブルについては、『Bluetooth ユーザーズガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

原因	対処方法
本機の設置場所が正しくない	赤外線通信で印刷する場合は、本機と携帯電話の赤外線通信ポートが、正しい角度、距離で向き合うように置いてあるか、あいだを遮るものがないか確認してから、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度は携帯電話の機能、外部環境により異なります。携帯電話との距離が 20 cm 以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。
赤外線通信を行っているときに赤外線を遮った	データを受信中は、本機と赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、もう一度携帯電話からデータを送信してください。
赤外線通信で正しく印刷するための条件を満たしていない	本機の赤外線通信機能は、携帯電話が IrDA に準拠した赤外線通信ポートを備えた機種のみに対応しています。その他の携帯電話では、赤外線通信での印刷はできません。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の 重要 を参照してください。

手書き文字やイラストがうまく合成できない

原因	対処方法
手書き文字やイラストの線が細い、うすい色のペンで書いている、またはかすれている	濃い色の太めのペンではっきりと書いてください。細い線やうすい色、かすれた文字やイラストはうまく読み込めないことがあります。
手書きナビシートを印刷するときに適切な用紙を使用していない	手書きナビシートは白い紙に印刷してください。再生紙や色のついた紙、汚れや折り目のある紙に印刷するとうまく読み込めないことがあります。

フォトナビシートからうまく印刷できない

原因	対処方法
［フォトナビシートの読み取りに失敗しました］と表示される	● フォトナビシートの原稿台に置く向きや位置を確認してください。 ● 原稿台ガラスやフォトナビシートが汚れていないか確認してください。 ● フォトナビシートにチェックマークもれがないか確認してください。塗りつぶしたマークが薄いと読み込まれないことがあります。 上記の対策について、詳しくは『操作ガイド（本体操作編）』の「便利なシートを使って印刷する」の「フォトナビシートを使って印刷する」を参照してください。

メモリーカードが取り出せない

原因	対処方法
xD-Picture カード／メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／ miniSD カードを、メモリーカード専用のカードアダプタに取り付けないままセットした	お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 重 要 故障の原因となりますので、細い棒やピンセットなどを使用して取り出そうとしないでください。

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	9600（横）* × 2400（縦） * 最小 1/9600 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
印字幅	最長 203.2 mm　フチなし時：最長 216 mm
稼動音	約 33.2 dB（A）（プロフェッショナルフォトペーパーでの最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90 %RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95 %RH（結露しないこと）
電源	AC 100-240V 50/60 Hz
消費電力	印刷時（コピー時）：約 24 W 待機時（スリープ時）：約 1.7 W 電源 OFF 時：約 0.9 W ※ 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 471 mm（横）× 428 mm（奥行き）× 226 mm（高さ） ※ 用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約 12.0 kg ※ プリントヘッド / インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド／インク	3584 ノズル（C/M/Y/PC/PM/ 染料 BK/ 顔料 BK 各 512 ノズル）

コピー仕様	
連続コピー枚数	最大 99 枚
濃度調整	9 段階、自動濃度調整あり（AE コピー）
拡大／縮小	25 % ～ 400 %（1 %刻み）

スキャナ仕様	
スキャンドライバ	TWAIN 準拠 /WIA（Windows XP のみ）
最大原稿サイズ	A4/ レター、216 × 297 mm
読み取り解像度	光学（主走査、副走査）　最大：4800 × 4800 dpi ソフトウェア補間（主走査、副走査）　最大：19200 × 19200 dpi
読み取り階調	グレースケール：48 bit/8 bit カラー：48 bit/24 bit（RGB 各色 16 bit/8 bit）

PictBridge 対応状況	
対応機種	PictBridge 対応機器
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	標準設定（本機の設定にしたがう）、L 判（SP-101 L/PR-101 L/SG-201 L/EC-101 L/EC-201 L）、2L 判（SP-101 2L/PR-101 2L/SG-201 2L/EC-101 2L）、はがき（PH-101/KH-201N/PS-101*1/PS-201*1/PSHRS*1/ 普通紙）、カード（EC-101 カード）、六切（PR-101 六切 /SG-201 六切）、A4 （SP-101 A4/PR-101 A4/SG-201 A4/GP-401 A4/ 普通紙 A4）、ワイド（PR-101 ワイド）*2 *1キヤノン純正のシール紙です。レイアウトで 2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 *2キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（本機の設定にしたがう）、フォト（スーパーフォトペーパー、光沢紙）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）、普通紙（A4、はがきのみ）
レイアウト	標準設定（本機の設定にしたがう）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9 面、16 面）*1、35 面配置 *2 *1 キヤノン純正のシール紙に対応したレイアウトです。『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 *2 35 mm フィルムサイズ（べた焼きサイズ）で印刷されます。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ キヤノン製 PictBridge 対応のカメラをご使用の場合、「i マーク」が表示されている項目を選ぶと、撮影時の Exif 情報を一覧や指定写真の余白に印刷できます（機種によっては設定できない場合があります）。
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（本機の設定にしたがう）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、顔明るく *、赤目補正 * * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切

付録

MP ドライバの動作環境 *1				
Windows *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed	Windows XP SP1、SP2	Pentium III 以上 *3 （Celeron：566 MHz 以上）	128 MB 以上	700 MB 以上
	Windows 2000 Professional SP4			
USB	Windows XP SP1、SP2	Pentium II 300 MHz 以上 *3		
	Windows 2000 Professional SP2、SP3、SP4 Windows Millennium Edition Windows 98、98 Second Edition			
Macintosh *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed USB	Mac OS X v.10.4	Intel 製プロセッサ PowerPC G3/G4/G5	256 MB 以上	500 MB 以上
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3		128 MB 以上	

*1 OS の動作条件が高い場合はそれに準じます

最新情報はキヤノンピクサスホームページ（canon.jp/pixus）をご覧ください

*2 USB または USB 2.0 Hi-Speed が標準装備され、Windows XP、2000、Me、98 または Mac OS X v.10.2.8 - v.10.4 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ

*3 互換プロセッサも含みます

*4 同梱アプリケーションをインストールするのに必要な容量

- CD-ROM ドライブ
- 表示環境： 1024 × 768 以上
カラー 16 ビット以上（Windows）／ 32000 色以上（Macintosh）
- Mac ファイルシステム：Mac OS 拡張（ジャーナリング）、Mac OS 拡張

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境	
Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用の OS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用の OS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境情報
製品の環境情報につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。 canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

印刷できる範囲

印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。

- 両面印刷では、用紙の上辺の印刷可能領域が通常より 2 mm 分狭くなります。
- 印刷可能領域に印刷した場合、印刷の品質または用紙送りの精度が低下することがあります。

フチなし全面印刷

フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。

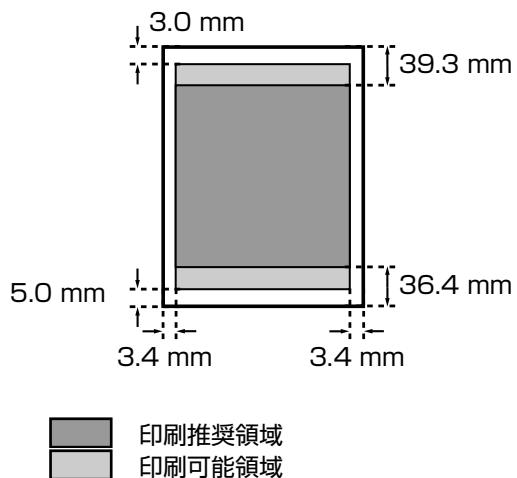
- フチなし全面印刷には、以下の用紙をご使用ください。
  －ハイグレードコートはがき CH-301
  －フォト光沢ハガキ KH-201N
  －プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  －エコノミーフォトペーパー EC-101 ／ EC-201
  －キヤノン光沢紙 GP-401
  －スーパーフォトペーパー SP-101
  －キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201
  －プロフェッショナルフォトペーパー PR-101
  －マットフォトペーパー MP-101
  －片面光沢名刺用紙 KM-101 ／両面マット名刺用紙 MM-101
  －インクジェットはがき
  －はがき

  上記以外の用紙では印刷品質が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

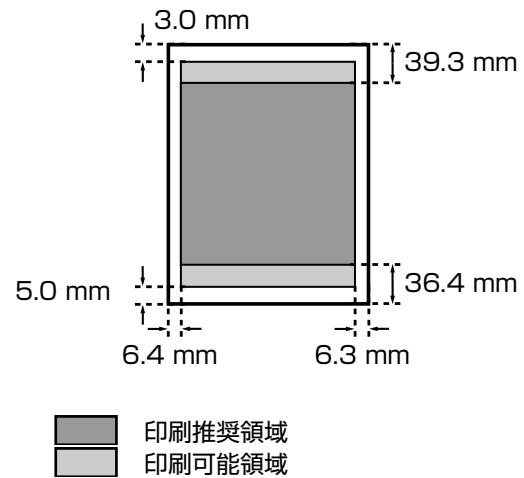
  普通紙では印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。PictBridge 対応機器から普通紙に印刷する場合は、フチなし全面印刷は設定できません。
- 使用している用紙によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端部分の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生することがあります。
- コピーモードまたはかんたん写真焼増しモードでフチなし全面印刷を行う場合、［各設定］の［コピーフチはみ出し量］で、フチなし全面印刷のはみ出し量を設定することができます。⇒「本機の設定を変更する」（P.18）

付録

■ A5、A4、B5、L判、2L判、六切、はがき、名刺、カード、ワイド

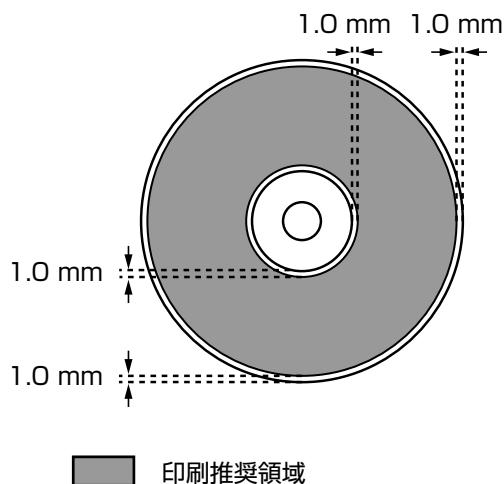
サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
A5	141.2 mm × 202.0 mm
A4	203.2 mm × 289.0 mm
B5	175.2 mm × 249.0 mm
L判	82.2 mm × 119.0 mm
2L判	120.2 mm × 170.0 mm
六切	196.4 mm × 246.0 mm
はがき	93.2 mm × 140.0 mm
名刺	48.2 mm × 83.0 mm
カード	47.2 mm × 78.0 mm
ワイド	94.8 mm × 172.6 mm

フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。用紙サイズが A4、L判、2L判、六切、はがき、名刺、カード、またはワイドのときのみ設定できます。

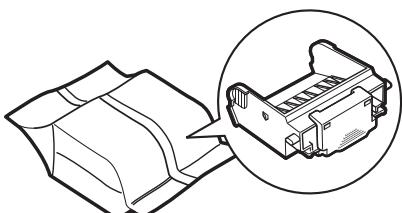
■ Letter

サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
Letter	203.2 mm × 271.4 mm

フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。

■ DVD/CD（プリンタブルディスク）

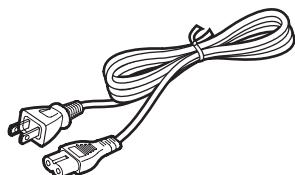
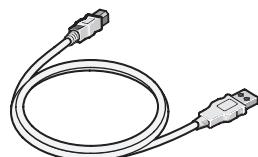
DVD/CD（プリンタブルディスク）はラベル部分の内径から 1 mm 以上、外径から 1 mm 以内

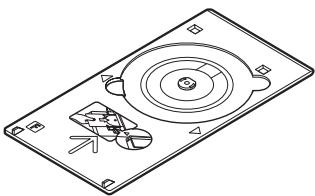
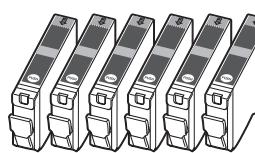
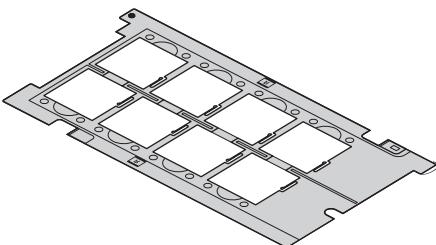
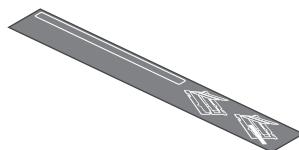
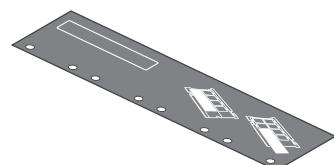
付録

同梱物について

◆ **本機**

プリントヘッド

電源コード

USB ケーブル

付録

8 cmCD-R アダプタ
（CD-R トレイに重ねて
装着されています）

インクタンク
ブラック（BCI-9BK）

CD-R トレイ

インクタンク
ブラック（BCI-7eBK）
フォトシアン（BCI-7ePC）
シアン（BCI-7eC）
マゼンタ（BCI-7eM）
フォトマゼンタ（BCI-7ePM）
イエロー（BCI-7eY）

マウント用フィルムガイド
（スリーブ用フィルムガイドは、FAU 保護シートに内蔵されています）

35 mm スリーブ用
フィルム補助シート

35 mm マウント用
フィルム補助シート

◆ **セットアップ CD-ROM**
◆ **保証書**
◆ **サポートガイド**

◆ **使用説明書**
かんたんスタートガイド（本体設置編）
かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）
操作ガイド（本体操作編）
操作ガイド（お手入れ・困ったときには編）（本書）

安全にお使いいただくために

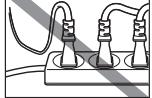
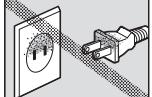
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行なわないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

本機から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーを使っている方は、異常を感じたら本機から離れて、医師にご相談ください。

⚠ 警告

以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、本機の損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
	近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。
お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 本機内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤って本機の電源が入ると、けがや本機の損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	本機を分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	本機の近くでは、可燃性の高いスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

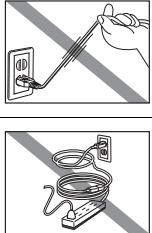
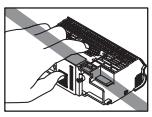
  蛍光灯などの電気製品と本機は約 15 cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本機が誤動作することがあります。

- 電源を切るときのご注意

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（青色）が消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意

以下の注意を守らずにご使用になると、けがや本機の損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10 %RH ～ 90 %RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	本機背面を壁につけて置かないでください。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC100 - 240V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、本機の動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100 - 240V　電源周波数：50/60 Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	印刷中は本機の中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	本機を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	本機の上にものを置かないでください。
	本機の上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）が本機内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	原稿台ガラスに厚い本などをセットするときは、原稿台カバーを強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。
	インクタンクを火中に投じないでください。

原稿を読み込むときの注意事項

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

付録

お問い合わせの前に

本書または『プリンタガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、MPドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバのバージョンアップについては、以下キヤノンホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。

●お客様相談センターまたはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
- スキャナロックスイッチをロック側（🔒）にスライドして、必ずロックしてください。
- プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本機の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 本機が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時/輸送時には本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
ほかの箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター　050—555—90012　キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

付録

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、『セットアップ CD-ROM』の電子マニュアル（取扱説明書）、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などを合わせてご覧ください。

- **PhotoRecord（フォトレコード）**
- **Easy-PhotoPrint（イージーフォトプリント）**
- **Easy-WebPrint（イージーウェブプリント）**

  キヤノンマーケティングジャパン（株）お客様相談センター　050-555-90012

  canon.jp/support 「サポート」
- **らくちん CD ダイレクトプリント for Canon（らくちんシーディーダイレクトプリントフォーキヤノン）**

  （株）メディア・ナビゲーション　03-5467-1781

  http://www.medianavi.jp/ 「サポート」
- **ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）**

  アークソフトジャパン　0570-06-0655

  http://www.arcsoft.jp/ 「サポート」
- **読取革命 Lite（よみとりかくめいライト）**

  パナソニックソリューションテクノロジーソフトサポートセンター　0570-00-8700

  http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/ 「お問い合わせ」
- **Presto! PageManager（プレスト！ページマネージャー）**

  NewSoft Japan カスタマーサポートセンター　03-5472-7008

  http://www.newsoft.co.jp

※モデルにより同梱されるアプリケーションは異なります。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【インクジェット複合機との接続環境について】

■パソコンと接続している場合

パソコンメーカ名(　　　　　　　　)　モデル名(　　　　　　　　)

CPU名(　　　　　　)　クロック周波数(　　　　　MHz)

搭載メモリ容量(　　　　　MB)　ハードディスク容量(　　　　　MB/GB)

OS名　・Windows　□XP　□2000　□Me　□98(Ver.　　　　　)

・Mac OS(Ver.　　　　)　・その他(　　　　　　)

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン(　　　　　　)

ウイルスチェック等ご使用の常駐ソフト名およびバージョン(　　　　　　)

接続ケーブル ：□付属USBケーブル　□その他(メーカや型番:　　　　　　)

接続方法 ： □直結(HUB使用　有/無)　□ネットワーク(種類:　　　)　□その他(　　　　)

■カメラとダイレクト接続している場合

カメラメーカ名(　　　　　　　)モデル名(　　　　　　)

■メモリカードをご使用の場合

メモリカード種類(　　　　)メモリカードメーカ(　　　　)型番(　　　　)

【エラー表示】

表示されたエラーメッセージ　(できるだけ正確に)

(　　　　　　　　　　　　　　　　)

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

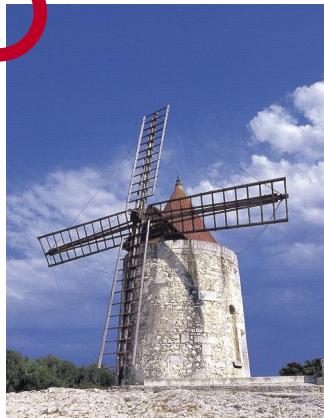
This product uses the following copyrighted software:

exit.c

environ.c

impure.c
string.h
_ansi.h

インクが
出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

どうしたら
いいのかな？

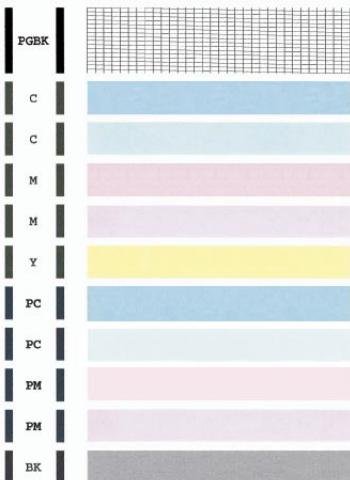
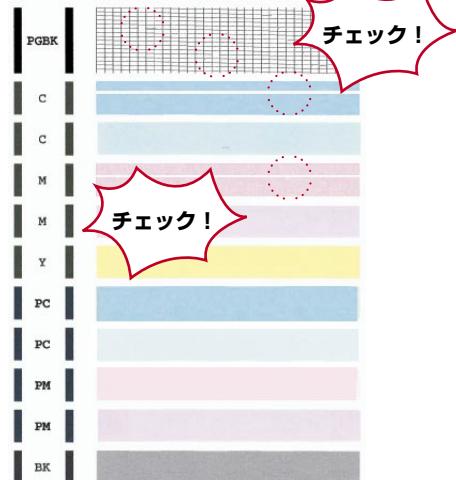
ポイント

プリントヘッドは目づまりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書 10 ページ）

良い例

悪い例

PGBK
C
C
M
M
Y
PC
PC
PM
PM
BK

チェック！

チェック！

ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、
本書の手順にしたがって本機のお手入れをしてください。

いますぐ、 **本書 12 ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月 1 回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集

→［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windows のみ）

きれいに画像がスキャンできなかった場合は？

MP Navigator を使う場合は…

詳しくは、『スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

重要

- ［モアレ低減］や［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンすると、読み込みに時間がかかることがあります。
- ［モアレ低減］が［ON］になっていても［輪郭強調］が［ON］になっているとモアレが残ることがあります。
その場合は［輪郭強調］を［OFF］にしてください。

ヒント 1

印刷物（雑誌、カタログなど）を読み込んだときに縞模様が入ってしまう場合は…

［モアレ低減］を［ON］にしてスキャンしよう！

ヒント 2

画像がぼやけてしまう場合は…

［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンしよう！

プリンタドライバを新しくするときは？

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

準備
最新のプリンタドライバをダウンロードする
「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

キャノン PIXUS ホームページにアクセス！

ステップ 1
古いプリンタドライバを削除する（Windows の場合）
［スタート］→［(すべての) プログラム］
→［Canon MP960］
→［アンインストーラ］
以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ 2
最新のプリンタドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
・本機の電源を切ってください。
・本機とパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※自動インストールを行う前に、ホームページで対象 OS を必ず確認してください。
※自動インストールが正常に終了すれば、ステップ 1 ～ 2 の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、**canon.jp/download** へ

パソコンからの印刷を中止するときは？

電源ボタンは押さないで！

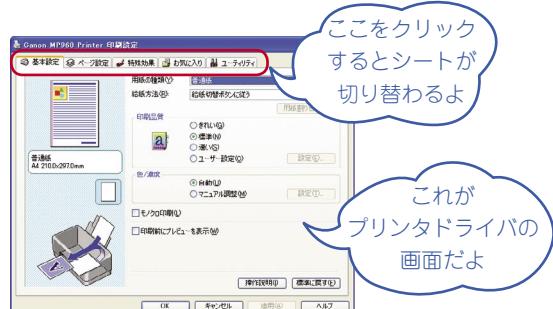
不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

参考

ストップ / リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。

パソコンから、よりきれいに印刷するためには？

パソコンから印刷するときは、プリンタドライバにきれいに印刷できるヒントがあります。

（Windows XP をお使いの場合）

ヒント 1

ここで、本機のお手入れをしてね！

ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

ヒント 3

ここで、印刷するときの写真の色合いが調整できるよ！

例）カラーバランスでシアンを強くし、イエローを弱くして印刷しました。全体の色が均一に変化しています。

補正なし

カラーバランスで調整

詳しくは、『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバをかんたんに開くことができます。

●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

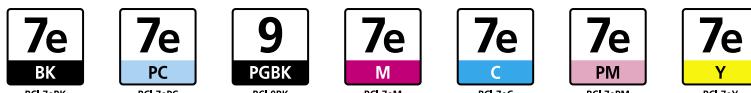
PIXUS・インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90012

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9631 をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

※インクタンクの交換については、2 ページを参照してください。

紙幣、有価証券などを本機で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等

再生紙を使用しています。

QT5-0662-V02

PRINTED IN THAILAND